

令和3年度（2021）教育訓練計画

種別	目標取得ランク	基本対象年数	教育訓練の名称(クラス)	内容・目的	履修	対象者	実施主体	時期	日時(履修時間数)
入職時等基礎的訓練	-	雇入れ時	入職時基礎教育	入職するにあたり、派遣で働くためのルールや会社のルールを説明し、モラル・マナー・安全に関することや心構えを教え、キャリアガイダンス等を行うことで、社会人・作業員として必要な知識の習得をはかる。	1回	全員	派遣元事業主	随時 (雇入れ時)	2H
階層別	ランクF	※6	職業人教育 1	カタカナの読み書きをメインに日常会話を職業レベルまで向上させ、仕事をする上で必要不可欠な知識を得ることで、契約満了時や派遣契約終了時にも他の派遣先を紹介しやすい状況を作り、本人の雇用の安定を目指す。	全8H	フルタイム 1年以上 雇用 見込み者 【全員】	派遣元事業主	毎年 6月～ 12月 ※日程表による	土曜日2H(下記の内、1Part履修) ①10:00～12:00 ②13:00～15:00 ③16:00～18:00 自宅学習用教材6H配布 一習熟確認
階層別	ランクF	※6	職業人教育 2	ひらがなの読み書きをメインに日常会話を職業レベルまで向上させ、仕事をする上で必要不可欠な知識を得ることで、契約満了時や派遣契約終了時にも他の派遣先を紹介しやすい状況を作り、本人の雇用の安定を目指し、希望する職業に就くための選択肢を増やすことを目的とする。	全8H	フルタイム 1年以上 雇用 見込み者 【全員】	派遣元事業主	毎年 6月～ 12月 ※日程表による	土曜日2H(下記の内、1Part履修) ①10:00～12:00 ②13:00～15:00 ③16:00～18:00 自宅学習用教材6H配布 一習熟確認
階層別	ランクF	※6	職業人教育 3	漢字の読み書きをメインに日常会話を職業レベルまで向上させ、仕事をする上で必要不可欠な知識を得ることで、契約満了時や派遣契約終了時にも他の派遣先を紹介しやすい状況を作り、本人の雇用の安定を目指す。 (注文書・作業標準書・仕様書・工程表など、日本の企業で働くのに不可欠な書類を理解できるように教育することで、派遣先での直接雇用を目指す職業人を育成する。)	全8H	フルタイム 1年以上 雇用 見込み者 【全員】	派遣元事業主	毎年 6月～ 12月 ※日程表による	土曜日2H(下記の内、1Part履修) ①10:00～12:00 ②13:00～15:00 ③16:00～18:00 自宅学習用教材6H配布 一習熟確認
階層別	ランクF	1年目 (※6を除く)	ビジネスマナー教育	職場における正しい挨拶から基礎的なビジネスマナー教育を行い、ビジネスの場でのスムーズな会話の習得を図る。また、発展的な言い回しやスムーズなコミュニケーションを可能にし、長期的に職場になじめる会話やマナーの習得を図ることで雇用の安定を目指す。	全8H	フルタイム 1年以上 雇用 見込み者 【全員】	派遣元事業主	毎年 6月～ 12月 ※日程表による	土曜日2H(下記の内、1Part履修) ①10:00～12:00 ②13:00～15:00 ③16:00～18:00 自宅学習用教材6H配布 一習熟確認
階層別	ランクE	2年目 (※6を除く)	上級作業員教育	法令順守の重要性における理解を深めたビジネスマナーを教えることで、各パートに対する抑止効果を高め、集団の中でのストレスを軽減することにより、自分自身や周囲で働く仲間へのカタルシスを増やし、心身ともに健康的な職業人として、安定した仕事を行い、新人教育が可能な上級作業員を目指し教育する。	全8H	フルタイム 1年以上 雇用 見込み者 【全員】	派遣元事業主	毎年 6月～ 12月 ※日程表による	土曜日2H(下記の内、1Part履修) ①10:00～12:00 ②13:00～15:00 ③16:00～18:00 自宅学習用教材6H配布 一習熟確認
階層別	ランクD	3年目 (※6を除く)	就職・昇格教育	派遣先や一般的な社員登用等、中途採用に向けた就職活動にも有益な「一般常識」を中心に勉強し、多くの企業が行っている入社試験への対策を行う。基礎から職業に必要な教養を身に付けることで、職業選択の幅を広げることが目的とする。また、エフラインの労務協定書別表2によるランク昇格に必要なキャリアアップテストの対策を行い、ランク昇格を目指す。	全8H	フルタイム 1年以上 雇用 見込み者 【全員】	派遣元事業主	毎年 6月～ 12月 ※日程表による	土曜日2H(下記の内、1Part履修) ①10:00～12:00 ②13:00～15:00 ③16:00～18:00 自宅学習用教材6H配布 一習熟確認
階層別	ランクC	4年目 (※6を除く)	就職・昇格教育 2	上記、就職・昇格教育に加え、より高度な内容を学ぶことで、各企業における入社試験やエフラインでのキャリアアップテストにおいて高得点を取得することで、よりよいキャリア形成やランク昇格を目指すことを目的とする。 (無期雇用派遣労働者は職階のランクアップや昇給、有期雇用派遣労働者は無期雇用への転換等につなげる)	全8H	フルタイム 1年以上 雇用 見込み者 【全員】	派遣元事業主	毎年 6月～ 12月 ※日程表による	土曜日2H(下記の内、1Part履修) ①10:00～12:00 ②13:00～15:00 ③16:00～18:00 自宅学習用教材6H配布 一習熟確認
職能別	ランクB	5年目 (※6を除く)	体系別 サブリーダー教育	各体系別に、その職場における重要な用語や、ビジネスマナー、安全衛生、緊急・災害時に関する行動を、さまざまな言い回しや事例を用いて教育し、職業人としてのスキルアップや危険予知・避難指示・救命等の知識を高め、将来的に、希望する職場でのサブリーダー的職階を目指すための教育を行う。	全8H	フルタイム 1年以上 雇用 見込み者 【全員】	派遣元事業主	毎年 6月～ 12月 ※日程表による	土曜日2H(下記の内、1Part履修) ①10:00～12:00 ②13:00～15:00 ③16:00～18:00 自宅学習用教材6H配布 一習熟確認
職能別	ランクA	6年～ 10年目	体系別 リーダー教育	各体系別に、その職場における受注・品質管理や、取引先との交渉など、希望する職場内で重要かつ高度な業務内容がスムーズに行えるよう、リーダー教育を行う。	全8H 基本 対象 年数 1回履修	フルタイム 1年以上 雇用 見込み者 【全員】	派遣元事業主	毎年 6月～ 12月 ※日程表による	土曜日2H(下記の内、1Part履修) ①10:00～12:00 ②13:00～15:00 ③16:00～18:00 自宅学習用教材6H配布 一習熟確認
職能別	ランクS	11年～ 20年目	体系別 職場責任者教育	効果的な会議資料の作成・プレゼンテーションの仕方や、取引先様・お客様への接遇マナーなど、より実践に即した教育訓練を行うことで、将来的に管理者を目指すことができるよう職場責任者教育訓練を行う。	全8H 基本 対象 年数 1回履修	フルタイム 1年以上 雇用 見込み者 【全員】	派遣元事業主	毎年 6月～ 12月 ※日程表による	土曜日2H(下記の内、1Part履修) ①10:00～12:00 ②13:00～15:00 ③16:00～18:00 自宅学習用教材6H配布 一習熟確認
備考	※1 日程表には同じ教育訓練の受講日を複数回設けることとし、予定日にやむなく受講できなかった場合の受講機会の拡大を図る。また補習の機会を設ける。 ※2 昨今の感染症予防対策の観点から全時間分を集団での教育訓練として行うことへの労働者からの抵抗が高まったため、6H分の自宅学習教材も用いて学び、その後習熟度確認やフォローを行うことにより、1年間に全8時間分の教育訓練を履修させる。また、本人のレベルによって、講師の判断により、講習と教材の時間配分を変更することがある。 ※3 日程・講習内容・クラス等は別紙にて通知する。 ※4 再三の受講要請に応じず、前年度の段階を履修できなかった者、または習熟度確認において履修内容を習得したと認められない者については、当該年度も前年度以前の段階を受講することとする。 ※5 新型コロナウイルス感染拡大予防対策のため、8H全てを自宅学習用教材の配布(学習の進め方別途案内)とし、課題提出後に各個人別、習熟度確認→フォローの方法に切り替えることがある。 ※6 外国人労働者及び外国につながる労働者、または本人の特性において日本語の習得に対して不足があると認められる者については、まず各々のレベルに応じた「職業人教育1～3」までのいずれかの段階を1年目の受講教育訓練とし、その後はサブリーダー教育の修了まで、毎年1段階ずつ昇段を目指すこととする。								

種別	目標取得ランク	基本対象年数	教育訓練の名称(クラス)	内容・目的	履修	対象者	実施主体	時期	日時(履修時間数)
階層別	-	1年目	実践職場 レベルアップ教育	受入教育からつながるレベルアップ教育を行い、安全意識の向上及び使用機器・可能作業の拡大を図り、職場への定着率を向上し、次年度に向けた雇用の安定を目指す。	3回	各係10名まで	派遣先	※派遣先 教育 日程表 による	一回3時間程度、年間9時間
職能別	-	2年目	実践職場 品質向上教育	部品の性能に関する教育や、品質関連の教育を行い、取り扱う製品についての深い知識を身につけることで、製品不良を防ぎ、検査員や班長として活躍できる可能性を広げ、無期雇用派遣労働者への転換を図る。	3回	各係10名まで	派遣先	※派遣先 教育 日程表 による	一回3時間程度、年間9時間 ※教育スケジュール表による
階層別	-	3年目	実践職場 環境保全教育	環境保全等環境関連教育及び防火管理・避難訓練誘導・消火活動におけるリーダーとしての役割を担うための教育訓練を行い、将来の職長としての可能性を高め、派遣先での直接雇用につなげる。	3回	各係10名まで	派遣先	※派遣先 教育 日程表 による	一回3時間程度、年間9時間 ※教育スケジュール表による